

木綿台地区

H27. 10

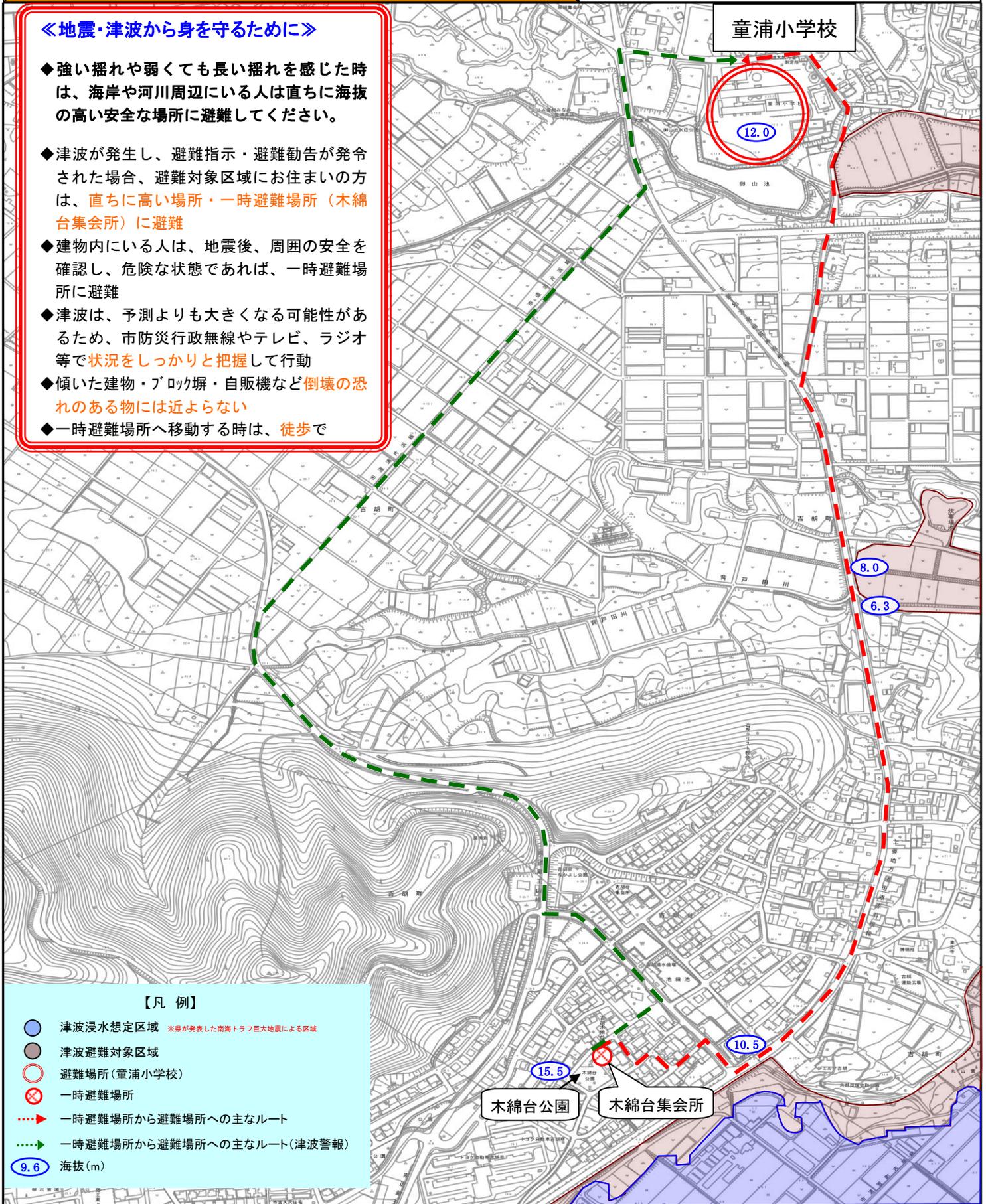
地震・津波避難マップ

◆地震・津波避難マップについて

このマップは、地震により住宅が壊れたり、失われるなどして生活ができなくなった方や、津波が発生し避難指示・避難勧告が発令されたときに避難対象区域の方が避難場所まで移動する主なルートを示したものです。

《地震・津波から身を守るために》

- ◆強い揺れや弱くても長い揺れを感じた時は、海岸や河川周辺にいる人は直ちに海拔の高い安全な場所に避難してください。
- ◆津波が発生し、避難指示・避難勧告が発令された場合、避難対象区域にお住まいの方は、直ちに高い場所・一時避難場所（木綿台集会所）に避難
- ◆建物内にいる人は、地震後、周囲の安全を確認し、危険な状態であれば、一時避難場所に避難
- ◆津波は、予測よりも大きくなる可能性があるため、市防災行政無線やテレビ、ラジオ等で状況をしっかりと把握して行動
- ◆傾いた建物・ブロック塀・自販機など倒壊の恐れのある物には近よらない
- ◆一時避難場所へ移動する時は、徒歩で



【凡例】

- 津波浸水想定区域 ※県が発表した南海トラフ巨大地震による区域
- 津波避難対象区域
- 避難場所(童浦小学校)
- ⊗ 一時避難場所
- ▶ 一時避難場所から避難場所への主なルート
- ▶ 一時避難場所から避難場所への主なルート(津波警報)
- 9.6 海拔(m)